


フリガナ	モリ ノリヒロ			
氏名	森 憲弘			
派遣希望区	<input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> () 区			
支援専門分野（注1）		支援専門分野の内容		
ルール又はプランづくり等		地域まちづくりプラン 地域まちづくりルール 地区計画 建築協定 景観計画 景観協定 まち普請事業 その他地域のまちづくりに関する計画		
市街地開発事業等	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 土地区画整理事業	市街地再開発事業	
防災まちづくり等		横浜市の制度を活用した地震火災対策 密集市街地の改善 防災・減災の指導		
その他得意とする分野（複数選択可）	地域福祉（高齢者・障がい者・子育て支援等） 防犯 水・緑・環境 歴史・文化・アート 空き家・空き地の利活用 <input checked="" type="checkbox"/> 商店街活性化 <input checked="" type="checkbox"/> 狭あい道路整備 耐震改修 共同建替 コミュニティの再生 地域の活動拠点運営 地域交通サポート事業 ICT・WEBの活用 その他（ ）			
支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等
	まちづくり協議会による地区プラン策定のための支援	横浜市羽沢地区	平成20年度 ～ 22年度	<協議会の運営支援> ・羽沢駅（現：羽沢横浜国大駅）周辺地区 ・ファシリテーターとしてまちづくり協議会の運営 ・地区プランの策定支援
	区画整理検討会・まちづくり協議会の支援	横浜市川和町駅周辺B地区（約7.3ha）	平成22年度 ～ 26年度	<横浜市コーディネーター派遣による支援> ・H22年区画整理検討会設立 ・H24年まちづくり協議会設立 ・協議会等の企画運営 ・区画整理事業、土地経営等の勉強会等 ・事業者ヒアリング等、事業化の推進 ■H26年11月準備組合設立 ■H27年2月事業協力者公募

（注意）支援専門分野は、横浜市まちづくりコーディネーター等及びまちづくり支援団体の登録等に関する要綱の別表第1を参照してください。

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）②

支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等
	準備組合の運営と事業化推進	横浜市川和町 駅周辺B地区	平成27年度	<横浜市コーディネーター派遣による支援> ・事業協力者の候補選定 ・事業協力者との協議 ・合意形成等 ■H28年1月事業協力者と先行業務委託締結
	事業認可に向けた地権者の合意形成および関係機関協議	横浜市川和町 駅周辺西地区 (地区名変更)	平成28年度 ～ 29年度	<計画設計コンサルタントとして支援> ・調査設計、測量等のコーディネート ・事業計画の策定 ・地区計画、市街化区域編入資料策定 ・関係機関協議 ・地権者の合意形成支援（業務代行者と協働） ■H30年3月事業認可・組合設立 ■H30年3月業務代行契約締結
	事業の推進	横浜市川和町 駅周辺西地区	平成30年度 ～ 令和3年度 (事業中)	<業務代行者との協働による事業運営支援> ・調査設計、換地設計等のコーディネート ・地権者会議 ・関係機関協議 ・地権者の合意形成 ■R元年11月仮換地指定 ■R2年2月既存宅地移転街区から順次使用収益開始
	区画整理と再開発の一体施行の検討	東京都江戸川区小岩（駅南） 七丁目地区	平成20年度 ～ 23年度	<事業化検討と住民対応支援> ・密集市街地の区画整理と再開発の一体施行の実施に向けた計画策定 ・まちづくり協議会の運営支援 ・国交省市街地整備課と東京都・江戸川区による研究会による検討
<p><コーディネーターの役割とまちづくりのポイント></p> <p><input type="checkbox"/>多様なライフスタイルや地域固有の課題等に対応するため</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりは、まちに暮らし、働き、集う人々が主役 ・「未来への希望」と「問題点の解消」等のために、まちにかかわる人たちを集めてワークショップを実施 ・まちづくりの目標を定め、みんなで共有 <p><input type="checkbox"/>まちづくりに携わって40数年の経験と組織・人の繋がりを最大限に活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初動段階から、事業化、事業実施等各段階の経験から常に次のステップを概観しつつ、コーディネート ・各段階で適切なノウハウを持つ組織や技術者等の英知を活用 ・行政等関係機関と連携し、技術支援制度や助成金の活用 <p><input type="checkbox"/>まちづくりは多くの人々の大事な生活の場であり、かつ誇りを持てるものをめざすことが肝要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心、利便等基礎的な機能の充実 ・加えて、文化や趣き、楽しさ等の付加価値の高い空間の創出 				